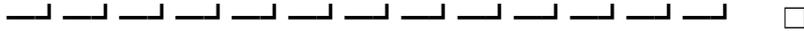




山梨大学 新技術情報クラブ



～ コーディネータコラム ～

2018/10/15



【第 30 - 10 号】

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。

メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

コーディネータコラム

社会連携・知財管理センター

産学連携コーディネータ 石田 直樹

10月から社会連携・知財管理センターに着任しました石田直樹と申します。初めてですので、いままで何をしてきたか紹介させていただきます。

私がいた会社は航空宇宙部品の精密切削加工を主体とする会社で、私は入社間もなく取引先である大手重工業メーカーの研究部門に派遣され、いろいろな試験を担当させていただきました。入社当時はまだ走りだった表面実装技術やハイブリッド IC の製造プロセス試験、薄膜による電子回路形成試験、ガラスやセラミックの基材に薄膜温度センサーを形成したり、はんだ付スペックの管理や不具合調査など、また、開発中だった H-II ロケットエンジンの溶接やろう付の評価で断面観察などもさせていただきました。知られていないかもしれませんが日本版のスペースシャトル「HOPE-X」では C/C 材(カーボン繊維強化カーボン)に耐酸化コーティングをして耐熱性を評価したりもしました。そのほか、ストレッチ成形などの板金成形、ショットブラストやピーンフォーミングなどのショット加工、弾塑性成形シミュレーション、組立製造プロセスの検討など、表面形成から金属材料加工プロセスまで、いろいろな試験を経験させていただきました。

その後、縁あって名古屋大学で X 線天文衛星「ひとみ」(ASTRO-H プロジェクト)の開発に参画させていただき、衛星に搭載する X 線望遠鏡の構成品である X 線ミラーの量産現場で、現場監督として 10 名の仲間とプロジェクトの望遠鏡チームの先生方と協力して X 線ミラーの生産をする毎日を過ごしていました。残念ながら衛星「ひとみ」はシステム不具合でわずか 1 か月で運用を断念してしまいましたが、とてもいい経験をさせていただきました。再び大手重工業メーカーの研究部門にもどり、ケミカルプロセス液管理、金属材料の静強度試験、スウェージ継手の品質管理試験、組立製造プロセスの改善などを担当後、こちらに着任することになりました。

自分自身が技術畑出身でモノづくりに携わってきたので、いろいろな技術や研究を見聞きしたりすることが好きです。紹介した技術が直接お役にたてばよいのですが、そうでなくともこれから知り合う皆さんと達成した時の喜びを共感できたら幸いです。見聞きするものすべてが初めてですが、どうぞ、よろしく願いいたします。

---

## インフォメーション 目次

---

- 01 : セミナー情報 ( 3 件)
- 02 : 助成事業および公募情報 ( 2 件)
- 03 : 特許出願状況 ( 2 件)



### ■01 セミナー情報 (3 件)

---

#### ・知的財産セミナー2018

知的財産の専門家である「弁理士」にクラウドファンディングのメリットやデメリットを紹介します。また、クラウドファンディング運営事業者によってどのような違いがあるのかをお伝えします。

日時：10月19日(金) 15:00~17:00

会場：やまなしプラザ 1F オープンスクエア東面

参加費：無料

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20181019/>

- ・「働き方改革」実務対応セミナー

長時間労働がもたらす企業の責任と生産性向上の具体的取組

少子高齢化による生産年齢人口減少に伴い、長時間労働の是正や同一労働同一賃金、多様な人材の活躍を重視した柔軟な働き方への対応などが必須になっています。

本セミナーでは、「長時間労働」に焦点をあて、実務対応のポイントについて分かりやすく解説いたします。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20181107/>

- ・データ解析セミナー～実験計画法入門編～

本セミナーでは実験計画法への入門として、分散分析法について学びます。分析分散法とは、全体のデータの示すバラツキを、実験の誤差と各因子の効果によるバラツキとに分散し、因子の効果が大きいかどうかを比較する方法であり、実験計画法は因子の効果を適切に捉えるために、誤差を可能な限り小さくするように実験を設計する方法です。エクセルを使用した演習問題を取り入れ、分かりやすく解説します。

日時：11月10日（土）10:00～17:00

会場：甲府商工会議所 402 会議室

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20181110/>

- ・JICA 山梨デスク海外展開相談室のご案内

「JICA 山梨デスク海外展開個別相談室」で JICA 横浜センターの中小企業海外展開企業支援担当者が、海外展開に関心を持つ中小企業や中小企業支援機構の皆様からの個別相談を実施しております（原則予約制）。

今月は以下の要領で開催いたしますので、ぜひご活用ください。

日時：10月18日（木）

場所：山梨県国際交流センター2F（会場は入り口に掲示されます）

時間帯：①10:00～11:30 ②13:00～14:30 ③14:30～16:00

④16：00～17：30

担当：JICA 海外展開支援の専門嘱託 2名

質問・申込：電話 045-663-3252

Eメール Yamada.Akihiko.3@jica.go.jp

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.jica.go.jp/yokohama/office/suishinin.html>

---

□ ■

■02 助成事業および公募情報 (2件)

---

○山梨県 補助金募集 (1件)

---

・ 中小企業生産性向上促進事業費補助金第2次公募

IoT 導入トライアル事業 (10/9～12/28)

IoT 導入モデル事業 (10/9～11/9)

県内中小企業の人手不足に対応するため、IoT の導入に要する経費を補助することにより、生産性向上の取り組みを支援することを目的とします。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.pref.yamanashi.jp/shinjigyo/iot/seisanseikojohojokinhtml>

---

○経済産業省 公募 (1件)

---

・ 平成30年度「スマートものづくり応援隊」(二次公募)の補助事業者の公募について

製造現場の経験が豊富な人材や、IoT やロボットに知見を有する人材等が指導者としての汎用的なスキルを身につけるための研修を実施し、育成した指導者を製造業等の中堅中小企業・小規模事業者の現場に派遣することで、生産性向上や新規事業開拓を促進することを目的とし、指導者育成、及び現場派遣事業の実施に係る経費の一部を補助します。なお、指導内容としては、現場改善に加え、IoT やロボット導入支援等を含めることとします。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2018/k1810090>

01.html



■03 特許出願情報 (2件)

～山梨大学が出願した最新特許情報をご紹介します～

---

注) 特許出願情報については、クラブ会員のみへの提供となっております。本掲載では非公開とさせていただきます。

---



- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

